

商品券で謝恩セール 丸興産業

好評 残りわずか

丸興産業(株)(小野寺靖代表取締役、石巻市佳景山51)は、同社のプラントが完成し3周年を迎えたことから、特別企画として10割〜30割増産廃受入商品券(使用期限無)を発行、3000セット限定のため残り僅かの状況となっている模様。同社のリサイクルプラントは3年前の6月に完成、これを記念して6月30日まで

の期間限定による謝恩セールが行われている。ユーザーの反応も上々で「初めて訪問しました、よい企画だと思ひます。使用期限もなく割安なので買いにきました」などの反響が寄せられている。同社では、碎石業を主体に土木・運輸・解体・庭石販売・産業廃棄物中間処理・同収集運搬業務など多方面にわたって事業を展開。「環境と共に」をテーマに建設業を通じて地域貢献を目指している。

小野寺 靖 代表取締役



変化する時代に対応を

「建設業界の設計がバージン材からRC材に切り替わったのを受けてリサイクルプラントをオープンさせている。コンクリート・アスファルトに入っている骨材は20・5M/Mや13・5M/Mで40・20M/Mが欠落しており十分なCBR値が出ないのを受けて、自社生産のバージン砕石40・20M/Mを約半分混ぜて高品質に改良し、更に現場での施工性を重視すべくコンクリートに混入している鉄筋を重機に取り付けた磁選機やプラントライン上で二度にわたり除去し、廃プラ等の異物は最後に手選で取り除いた製品(RC-40 MIX

ンタビューに込め建設業界を通じての社会貢献について、次のように語った。

◇ ◇ ◇

産廃受入については、なるべく多品種を受入処理できる様にプラント設備を整えて行きたいと思っております。近くに処理施設がありません。近くに処理施設があれば、安価で受取処理できれば、それにより各社の建設コストが低減出来るわけですから。また、RC材に付いては手間がかかり大変ではあります。施工現場でタイヤがパンクしたり人手を使ったりゴミを拾わずに済むように更に高品質化を目指して行きます。



・RC-40 BLEND)が少しづつお客様からの市民権を得て来ているものと思われまふ。——こう話すのは、丸興産業(株)の小野寺靖代表取締役。本紙のイ

良い商品はお客様の声によって作られる。(松下幸之介氏)私の好きなことばですが、現場でスコップを持ち汗を流す方々の要望と知恵が何より参考になります!!

業界の一員として

碎石業や建設業は紀元前二世紀のピラミッドをつくったころより歴史が古く、人類と共に歩んで来たわけで、これからは無くなる事はあり得ない業種ですが、戦災の復興から大和民族の英知と高い勤労意欲によって、道路・鉄道・港湾・空港・公共施設のほとんどが整った今、次なるテーマは環境と言われて久しく、この流れは国際規模で変わらなぬものと思います。

よってこれからは、環境とのコラボレーションとコンプライアンスを確立して行くことが時代のテーマだと思ふのですがいかがでしょうか!? もうひとつ、これは県民として切に思ふのですが、出来るだけ早く県庁所在地を仙台市から大和・大郷地区に移す事だと思ひます。宮城県の中心地区は実は仙台ではなくて、あの辺りなんですね? 大和・大郷地区に県庁が移れば、そこを中心放射線状に石巻・塩釜・大崎・登米・栗原・地区に道路網や鉄道等のインフラ整備が直ぐさま形成されます。

近くには大和ICがあり、空港へは直結され、日本三景の松島や仙台港へは10kmの距離にあります! これこそが費用対効果が最大で将来に向かって県土の均衡のある発展につながるものと確信しております。

商品券の内容を説明

